

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)箱根プロジェクト E棟	階数	地上3F、地下1F
建設地	足柄下郡箱根町小浦谷字真作沢450番1地	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	52人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2024年5月31日
敷地面積	10,326㎡	作成者	㈱竹中工務店東京一級建築士事務所
建築面積	637㎡	確認日	2024年5月31日
延床面積	2,416㎡	確認者	㈱竹中工務店東京一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

① 参照値 100%
② 建築物の取組み 72%
③ 上記+②以外の 72%
④ 上記+ 72%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.7

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	足柄下郡箱根町の第1種住居地域に、単一用途のホテルをRC造、3F・B1Fにて計画をした。	その他 0
Q1 室内環境	・遮音性能等級T-2を採用 ・建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	Q3 室外環境(敷地内) ・既存植物の保存や自生種の採用による生物環境の創出
LR1 エネルギー	・BPI _m =0.70、BEI _m =0.67	LR3 敷地外環境 ・広告物照明は、発光部分及び照射範囲を点滅させない方式としている
Q2 サービス性能	・耐用年数の長い給排水配管を採用	
LR2 資源・マテリアル	・躯体と内装材は容易に分離可能	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される